

2012年9月28日 全6頁

Indicators Update

8月消費者物価

緩やかなデフレ傾向が続く

経済調査部
エコノミスト 橋本政彦

[要約]

- 2012年8月の全国CPI（除く生鮮食品、以下コアCPI）は前年比▲0.3%となり、下落幅が前月（同▲0.3%）と同一であった。内訳を見ても、各項目とも前月から大きな変化はなかった。市況要因を除いた基調的な物価動向を表す「食料（除く酒類）及びエネルギーを除く総合（以下、コアコアCPI）」は前年比▲0.5%と下落幅が縮小したが、季節調整値で見ると前月比▲0.1%となっており、物価は緩やかなデフレ傾向が続いている。
- 先行きについては、全国コアCPIは当面、ゼロ%付近で推移することとなるだろう。物価に先行するGDPギャップは横ばい圏内で推移している。足下では景気に減速感がみられることもあり、急速なGDPギャップの縮小は見込めず、需給要因による物価上昇圧力は弱い状況が続く。一方、国際商品市況の上昇を背景としたコストプッシュによる物価上昇が想定されるが、夏場上昇傾向にあった資源価格は落ち着きを見せており、足下の水準で推移すれば、前年比ベースでの押し上げは減衰していく公算。

消費者物価指数の概況（前年比、%）

	2012年							
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全国コアCPI	0.1	0.2	0.2	▲0.1	▲0.2	▲0.3	▲0.3	
コンセンサス							▲0.3	
DIR予想							▲0.2	
全国コアコアCPI	▲0.6	▲0.5	▲0.3	▲0.6	▲0.6	▲0.6	▲0.5	
東京都区部コアCPI	▲0.3	▲0.3	▲0.5	▲0.8	▲0.6	▲0.6	▲0.5	▲0.4
コアコアCPI	▲1.1	▲1.0	▲1.0	▲1.3	▲1.0	▲1.0	▲0.9	▲1.1

(注1) コンセンサスはBloomberg。

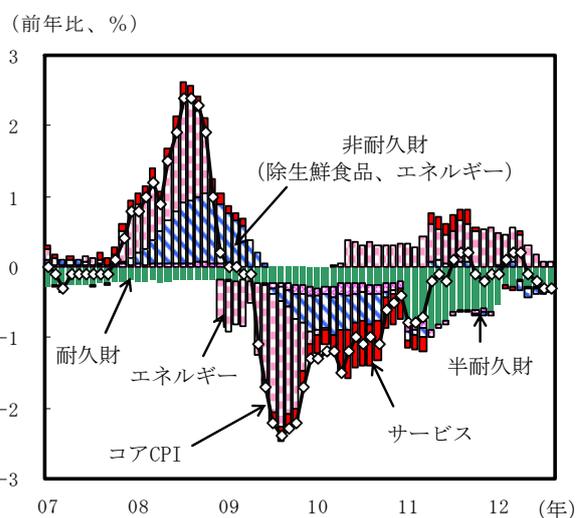
(注2) コアCPIは生鮮食品を除く総合。コアコアCPIは食料（除酒類）およびエネルギーを除く総合。

(出所) 総務省統計より大和総研作成

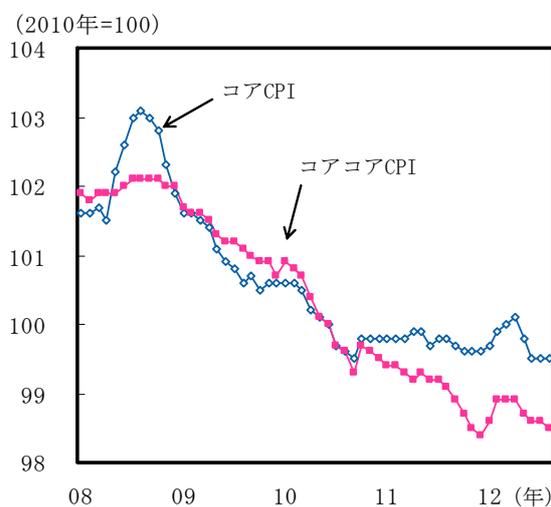
8月コアCPIは横ばい、9月は電力値上げが押し上げ要因

2012年8月のコアCPIは前年比▲0.3%となり、下落幅が前月(同▲0.3%)と同一であった。内訳を見ても、各項目とも前月から大きな変化はなかった。市況要因を除いた基調的な物価動向を表すコアコアCPIは前年比▲0.5%と下落幅が縮小したが、季節調整値で見ると前月比▲0.1%となっており、物価は緩やかなデフレ傾向が続いている。9月の東京都区部コアCPIは前年比▲0.4%となり、先月(同▲0.5%)から下落幅がわずかに縮小した。これは、9月1日から東京電力管内で電気代が値上げされた影響によるもので、電気代のコアCPIに対する寄与度は8月から0.22%pt拡大した(前年比寄与度、8月:0.21%pt→9月0.43%pt)。なお、9月の全国コアCPIは、電気代値上げにより0.1%pt程度押し上げられる見込みだが、前年比▲0.3%程度となると予想する。

全国コアCPIの寄与度分解



各種全国CPI（季節調整値）の動き



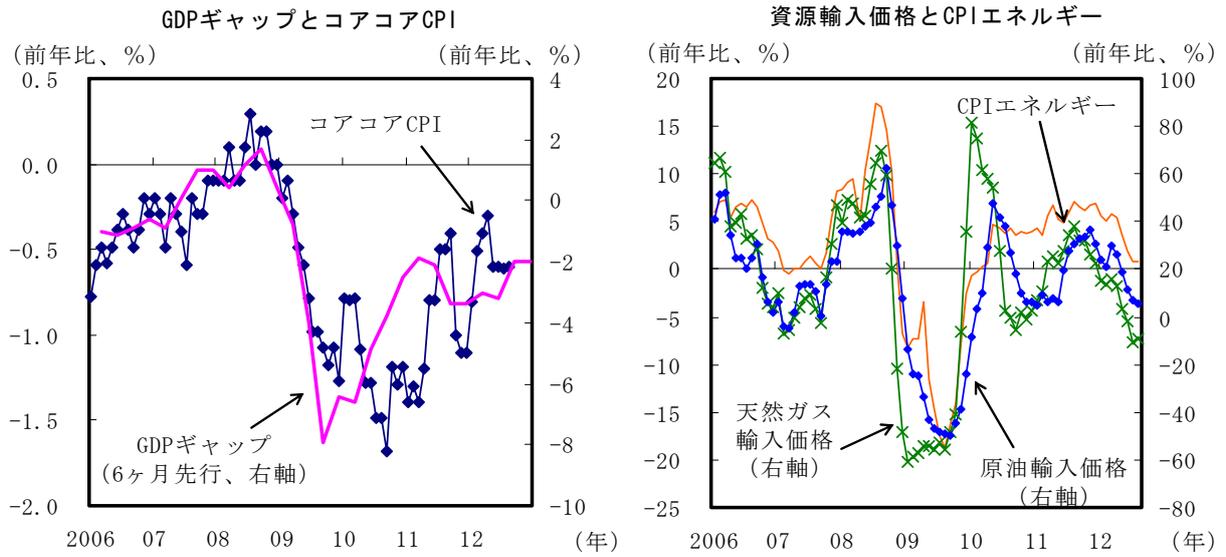
(注) コアCPIは生鮮食品を除く総合。コアコアCPIは食料（除く酒類）およびエネルギーを除く総合。

(出所) 総務省統計より大和総研作成

先行きも当面ゼロ%付近で推移の見込み

先行きについては、全国コアCPIは当面、ゼロ%付近で推移することとなるだろう。物価に先行するGDPギャップは横ばい圏内で推移している。足下では景気に減速感がみられることもあり、急速なGDPギャップの縮小は見込めず、需給要因による物価上昇圧力は弱い状況が続く。一方、国際商品市況の上昇を背景としたコストプッシュによる物価上昇が想定されるが、夏場上昇傾向にあった資源価格は落ち着きを見せており、足下の水準で推移すれば、前年比ベースでの押し上げは減衰していく公算。

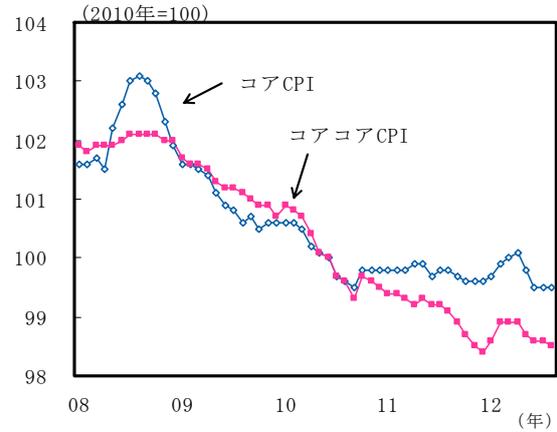
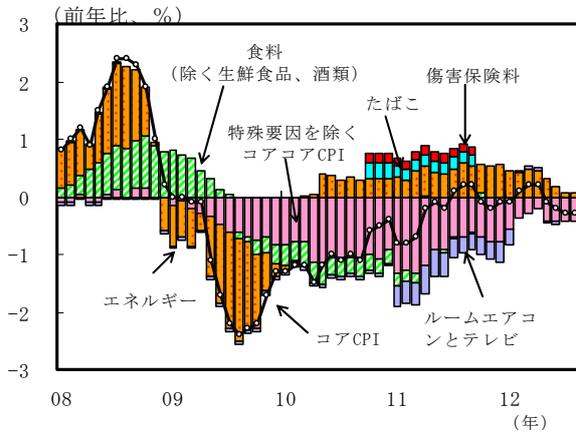
コアコアCPIとエネルギーの推移



(出所) 総務省、内閣府、財務省統計より大和総研作成

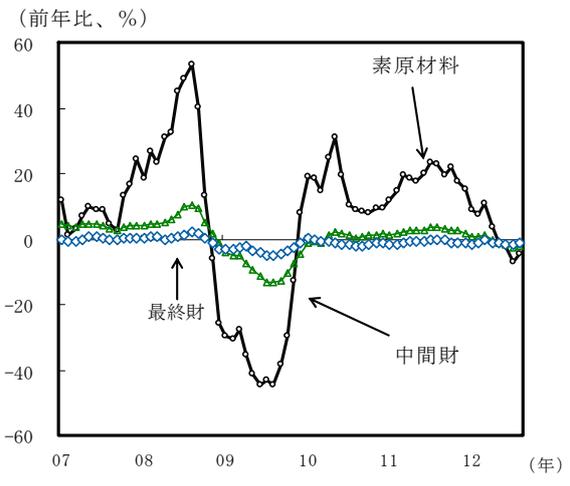
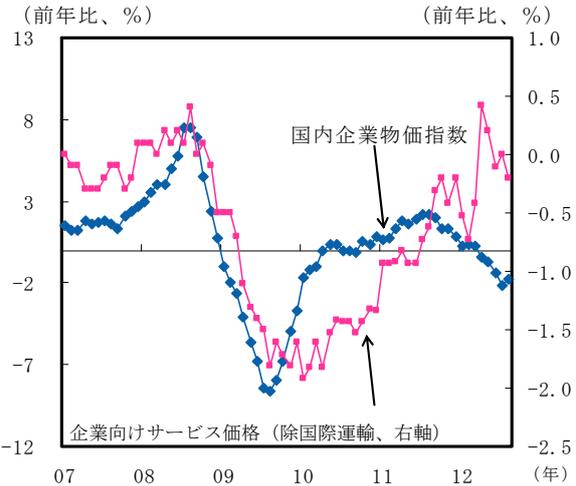
概況 1

全国コアCPIの寄与度分解 **各種CPI（季節調整値）の動き**



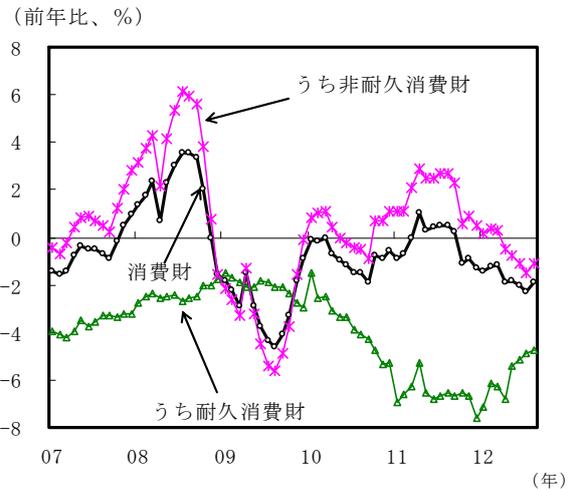
(注1) コアCPIは生鮮食品を除く総合。コアコアCPIは食料(除酒類)およびエネルギーを除く総合。
 (注2) 特殊要因を除くコアコアCPIとは、傷害保険料、たばこ、ルームエアコンとテレビを除くコアコアCPI。
 (出所) 総務省統計より大和総研作成

国内企業物価と企業向けサービス価格 **企業物価（内訳）**



(出所) 日本銀行統計より大和総研作成

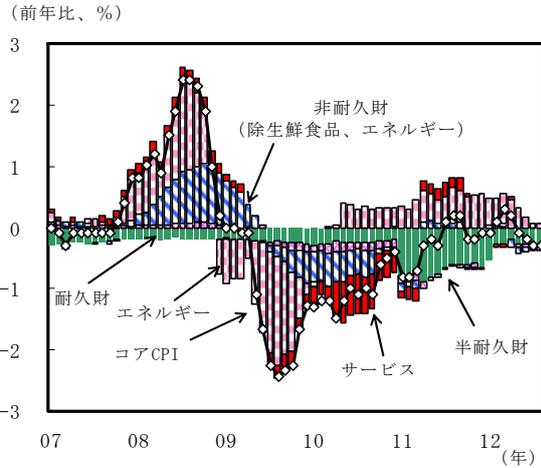
最終財のうち消費財（企業物価） **輸入物価指数と実質実効為替レート**



(出所) 日本銀行統計より大和総研作成

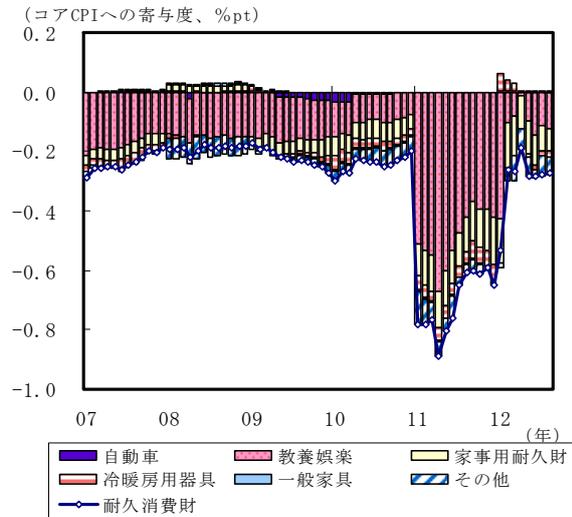
財・サービス別にみたコアCPIの動き

全国コアCPIの財・サービス別寄与度分解

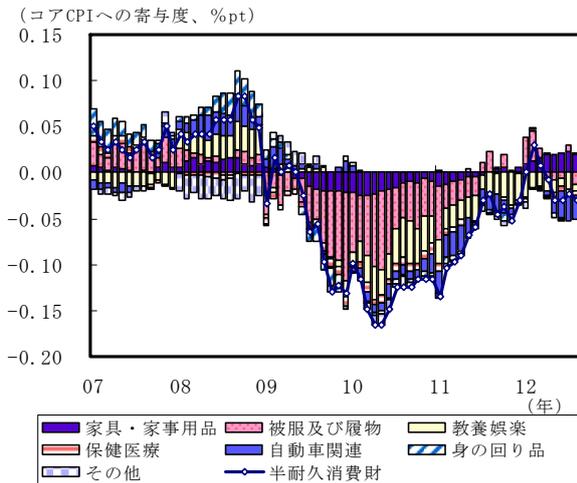


(出所) 総務省統計より大和総研作成

耐久財

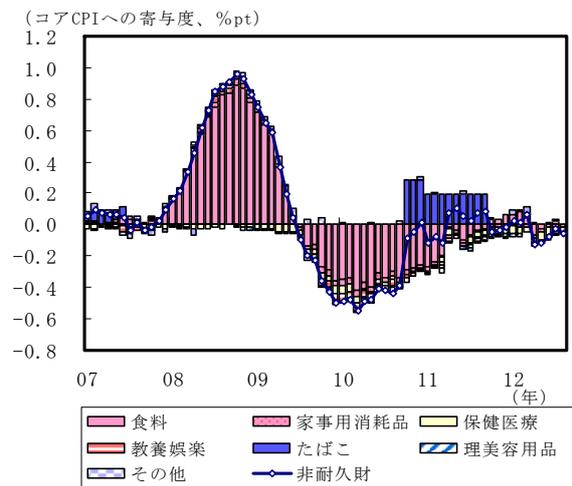


半耐久財

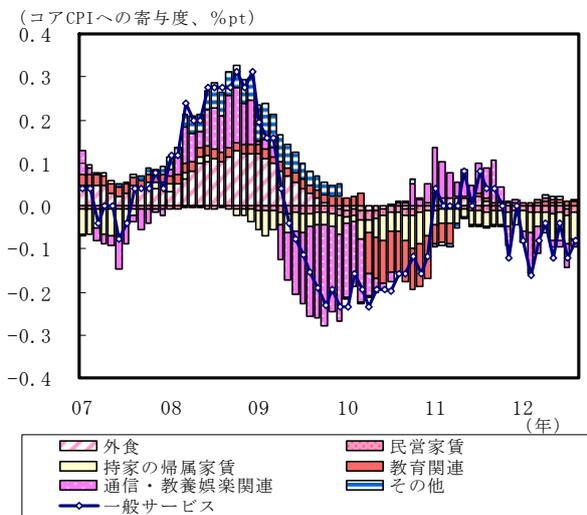


(注) 右図の非耐久財は、生鮮食品、エネルギー、外食を除く。
(出所) 総務省統計より大和総研作成

非耐久財



一般サービス



(出所) 総務省統計より大和総研作成

公共サービス

